allcinema

鯨の中のジョナ（1993）

JONA CHE VISSE NELLA BELANA
JONAH WHO LIVED IN THE WHALE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 93分
初公開日 1996/07/22
公開情報 ＨＲＳフナイ

【解説】
ヨナ・オバースキーの自伝的原作小説『チャイルドフッド』は７８年にオランダで出版されて以来、Ｈ・ピンター、Ａ・シリトー、Ｉ・シンガーなどに絶賛されたベストセラー。これをイタリアの中堅監督ファエンツァが映画化し、９３年のダヴィド・デ・ドナテッロ賞を「かぼちゃ大王」と競合、最優秀監督、音楽、衣装賞を受賞したばかりでなく、各国際映画祭で高い評価を受けた作品－－とまず書いてはおくが、どうもその辺、首をかしげずにはおれない、良心的凡作だ。
４２年のアムステルダム。文化人の両親と幸福に暮らしていた４歳のジョナは、ナチのホロコースト政策の犠牲となり両親共々、収容所生活を余儀なくされる。幼い少年の視点からナチの残虐行為を描くという魅力的テーマを持った作品だが、演出者の感性は、母の歌うヘブライ語の子守歌から導かれるこの物語の詩的要素を俗受けする感傷に溺れさせてしまっている。オングラード扮する父の打つタイプの音を巡る連想など、よいシーンもあるのだが……。しかし、モリコーネの音楽はさすがという甘美さで、作品をもり立てている。

【クレジット】

監督	ロベルト・ファエンツァ	Roberto Faenza
原作	ヨナ・オバースキー	Jona Oberski
脚本	ロベルト・ファエンツァ	Roberto Faenza
	フィリップ・オットーニ	Filippo Ottoni
	ヒュー・フリートウッド	Hugh Fleetwood
撮影	ケンデ・ヤーノシュ	Kende Janos
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone
出演	ルーク・ペターソン	Luke Petterson
	ジャン＝ユーグ・アングラード	Jean-Hugues Anglade
	ジュリエット・オーブリー	Juliet Aubrey
	ジェネー・デル・ヴェッチオ	Jenner Del Vecchio

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.